

健康への取り組みについて

【健康経営ダントツ宣言】

長崎キャノン株式会社は、「健康第一主義」「三自の精神」の行動指針に基づき、社員が健康管理に取り組むことができ、安心して働ける環境を提供します。

キャノングループNo.1の健康経営を目指すことで、生産性の向上につながり、社員一人ひとりが「健康で働ける幸せ」を実感できる会社にする事を宣言します。

健康三自の精神と健康8箇条を、社員全員で実践していきます。

長崎キャノンは、ものづくりの基本はひとづくりにあるという原点に立ち返り、人こそが財産と考えています。

その土台となる健康に社員全員で取り組むことによって、生産性や働きがいの向上を図り、組織の活性化や企業の持続的な成長を目指していきます。

健康経営ダントツ宣言

—宣言—

「健康第一主義」「三自の精神」の行動指針に基づき、社員が健康管理に取り組むことができ、安心して働ける環境を提供します。
 キャノングループNo.1の健康経営を目指すことで、生産性の向上につながり、社員一人ひとりが「健康で働ける幸せ」を実感できる会社にする事を宣言します。



健康三自の精神

- 健康診断で自分の健康状態を知ろう 【自覚】
- 自分で改善・向上に向けた行動を起こそう 【自発】
- 継続的に自己管理しよう 【自治】

健康8箇条

- 第1条 目指そう標準体重、こまめに乗ろう体重計
- 第2条 やめよう間食、歩こう10分
- 第3条 最初に野菜、きちんと野菜 毎日350g
- 第4条 毎日すっきり、よい睡眠
- 第5条 早めに気づこう「こころのサイン」
- 第6条 お酒はほどほど、煙は避けて
- 第7条 毎年受けようがん検診
- 第8条 一日8000歩、カメラを持って出掛けよう

2020年10月1日 健康づくり責任者

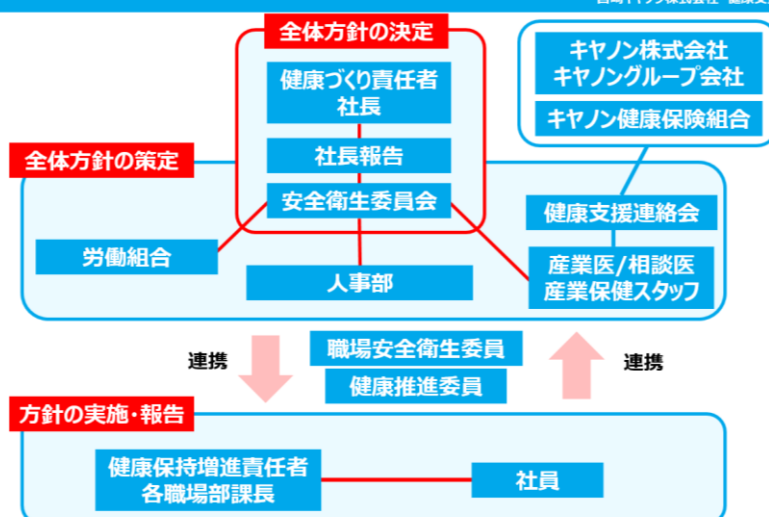
大分キャノン株式会社 社長
 長崎キャノン株式会社 会長
 宮崎キャノン株式会社 会長

増子 律夫

<健康経営推進体制図>

健康経営推進体制図

作成：大分キャノン株式会社 健康支援室
 長崎キャノン株式会社 健康支援室
 宮崎キャノン株式会社 健康支援室



長崎キャノンの健康経営推進体制は、健康づくり責任者を経営トップの社長とし、産業医・産業保健スタッフと人事部・労働組合が連携して健康経営を推進しています。

安全衛生委員会で決定した内容を、各職場の職場安全衛生委員や健康推進委員が健康保持増進責任者である各職場部課長と連携して活動を実施しています。